

開会の日時及び場所	平成27年11月30日(月)午後1時30分 東温市中央公民館 3階 会議室	
議事に出席した構成員	市長	高須賀 功
	教育長	池川 仁志
	教育長職務代行者	菅原 正夫
	教育委員	遠富 英子
	教育委員	大政 美智子
	教育委員	本田 隆彦
議事に出席した職員	事務局長	中矢 淳
	学校教育課長	高須賀 広一
	保育幼稚園課長	永野 昌二
	生涯学習課長	池田 隆太
	学校給食センター所長	大石 廣子
	学校教育課指導主事	築山 信雄
	学校教育課長補佐	青野 伸一
	保育幼稚園課長補佐	丹生谷 衛
	生涯学習課長補佐	渡部 昌弘
	同課 社会体育係長	水田 仁志
	図書館副館長	大窪 篤紀
	学校教育課主査	渡部 友実子
傍聴人	2名	

午後1時30分開会

中矢事務局長

定刻がまいりましたので、只今から、平成27年度第3回東温市総合教育会議を開催いたします。

東温市総合教育会議設置要綱第4条に基づき、総合教育会議は市長が議事の進行を行うことになっておりますのでよろしくお願いいたします。

高須賀市長

それでは私が議長を務めさせていただきます。

さて本日は傍聴者2名の方が傍聴を希望しておりますので傍聴を許可してよろしいでしょうか。(異議なしの声)全員賛成です。それでは、傍聴者の入室を許可します。

(傍聴者入室)

高須賀市長

それではひとことご挨拶を申し上げます。

改めまして、皆さん、こんにちは。

「忙しく時計の動く師走かな」正岡子規の句であります。明日から師走。お忙しい中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。

さて、本日の第3回総合教育会議では、前回、委員の皆様からご指摘がありました大綱の内容について事務局が修正しましたので、完成に向けて詰めの協議を予定しておりますので御協力をよろしくお願い致します。

また、平成28年度教育委員会関係予算の現時点での要求の原案の報告もありますので、ご意見をいただきたいと思っております。

まだ、私も予算の内容は聞いておりません。企画財政課でのヒアリングもまだであると思えます。

ところで、私は、10月に完成し公表しました「東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と現在策定中の第2次総合計画で、東温市における人口減少対策や地方創生を効果的かつ効率的に推進し、併せて、教育の充実・発展に向けた一層の努力をしたいと思っておりますので、本日は、皆さん方の忌憚のないご意見をお伺いし参考にさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。本日はよろしくお願い致します。

高須賀市長

それでは、前回の委員の皆様からご指摘をいただいた箇所につきまして事務局から修正箇所の説明をお願いします。

高須賀課長

最初に、配布資料についてご確認をお願いします。

お手元にお配りしております資料は、会議資料(次第)と大綱案、参考資料として、東温市総合計画の基本構想を付けさせていただいております

それでは、第2回総合教育会議の協議結果に基づき、東温市教育大綱案を修正しましたので、ご説明いたします。

別冊の大綱案をご覧ください。

下線部分が修正箇所でございます。

高須賀課長

(大綱修正案を資料に基づき説明。)

高須賀市長

事務局の説明は終わりましたが、ご意見ご質問等ございましたらお願いします。

本田委員

まずは、質問です。

3ページ「目指す方向」の「子育て支援ファイル「きらり」を活用するとともに各種の子育て支援サービス等が利用者に十分周知されるよう、子育てマップや子育てガイドブックの作成・配布等による情報提供を行います。」のところで、「子育て支援ファイル「きらり」を活用する」のは誰か。主体は誰か。それと「とともに」と並列になっておりますので「子育て支援ファイル「きらり」を活用する」と並列になる部分は、「周知されるよう」までに係るか、最後の「行ないます」までに係るのか。行政側が活用するのか、保護者側が活用するのか、それによって主語が変わってきます。

永野課長

子育て支援ファイル「きらり」については就学前の児童全戸に配布しておりますので、全ての保護者が子育て支援ファイル「きらり」を活用するという形になるかと思えます。

池川教育長

子育て支援ファイル「きらり」は保護者が活用するのか、保護者と行政とが一体となって子どもの健全育成を図っていく一つのツールとして活用するのか、確認したい。

遠富委員

子育て支援ファイル「きらり」は保護者だけではなく、子どもの様子などを幼稚園・保育所から小学校へと途切れなく「きらり」に記録していき、指導する教員等にとって子どもを指導する上での重要な資料となっております。つまり、保護者と行政との両方が主体となります。

本田委員

そういうことであれば、「子育て支援ファイル「きらり」を活用するとともに」の後に「、」を挿入し、次の「十分周知されるよう」の後の「、」は削除すると文章としてまとまると思えます。

高須賀市長

ほかの委員の皆様方、事務局もそれでよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

高須賀市長

次のご意見をお願いします。

本田委員

「ポイント」の段の、「放課後子ども教室、放課後児童クラブの充実」を「子育て支援のネットワーク化」の下(2段目)に持っていったほうがよいと思えます。

高須賀市長

それについて異論はありませんか。

(異議なしの声あり)

高須賀市長

次のご意見をお願いします。

本田委員

5 ページです。

目指す方向の3項目目に「学校評議員制度の導入なども検討し」と表現されています。

下の「ポイント」の段には「学校評議員制度の検討」と一つ上げられていますが、こういう形で上げますと、これが目的というような感覚を私たちは持ってしまいます。「学校評議員制度の導入の検討」というのは方策の一つではないかと思えます。目的は「実情に応じた学校・特色ある学校づくり」でありポイントではないかと思えます。「特色ある学校づくり」という言葉が良いと思いました。

確か、学校管理規則には「学校評議員を置くことができる。」という表現であったと思えます。それを考えますと「特色のある学校づくり」という言葉がよいのかなと思えます。

高須賀市長

事務局何かございませんか。

高須賀課長

確かに学校管理規則には「学校評議員を置くことができる。」という規定があります。ここもかなり検討したところですが、ここに「学校評議員制度」という文言を書く必要があるのか、私も疑問に思っているところではあります。具体的に書きすぎるのかなと思えます。これは削除してもよろしいでしょうか。

菅原委員

私は、学校評議員制度は必要だと思えます。長期計画の兼ね合いなどあるので安易に削除するというのはどうかと考えます。

本田委員

「目指す方向」には「学校評議員制度の導入なども検討し」と表現するに止めており、下のポイントに「学校評議員制度の検討」と書いてあると東温市としてこれを押し進めて行くんだという明確な目標に取られてしまう可能性が高いと思えます。9校の学校に全て学校評議員制度が必要かということそうでもないと思われず。

全学校に学校評議員制度を設けたことによって(小規模校などは)同じようなメンバーの会議ばかり多くなってしまう懸念があると思えます。学校評議員制度の必要性は、学校によって違ってくるのかなと思えます。

高須賀課長

本田委員さんが言われましたように、今回策定される東温市総合計画におきましても「特色ある学校づくり」という文言が盛り込まれる予定となっており、平成28年度当初予算にも「特色ある学校づくり事業」という事業名で予算化もしておりますので、皆様のご意見をお伺いし、そちらに合わせたほうがよいのかなと思います。

池川教育長

「特色ある学校づくり」ということは子ども達が地域でいきいきと学ぶ子どもを育てるために「学校、家庭、地域の連携・協働」もあるし、「学校評価の効果的な活用」もあるし、そういうことを考えていきますと、この3つのポイントが横並びでは納まらない内容であると思います。本田委員さんが言われたように「学校評議員制度の検討」これだけを入れますと、東温市はそれをベースにして特色ある学校づくりを進めて行くということになります。一方、今の教育改革の中の流れとして次は、コミュニティスクールなどの「学校運営協議会制度」が出てきています。そうすると、目指す方向・ポイントの両方に「学校評議員制度・学校運営協議会制度の検討」という幅を拡げたような形で盛り込むようにしたほうがよいと思います。

遠富委員

この5年間の計画であれば、「導入の検討」の方が良いのではないのでしょうか。見守りの会、などいろいろ学校の中で会はあるのですが、(小規模校になればなるほど)どの会も同じメンバーでいろいろな会が構成されるようになるのではないかと心配です。実態に合わせ、「導入の検討」がよいと思います。

菅原委員

私はそんなに言葉にこだわる必要はないと思います。これを入れることによって取り手によって余計印象が強くなることもあります。

高須賀課長

このところは毎年見直しすることも出来ます。先進地においては、一步進んだ「学校運営協議会制度」を活用しているところもあります。今後どうなるかわかりません。このままにしておいて、また状況が変われば改正するという事も可能です。

高須賀市長

「学校運営協議会」は入れてください。それでよろしいですか。

(異議なしの声あり)

本田委員

次に6ページです。「避難場所となる学校施設は、関係機関と連携しながら連絡管理体制を整備することが課題となっています。」とあります。

課題として上がっている割には「目指す方向」・「ポイント」に上がってきていな

い。課題として上げている以上は、その課題に対応する目指す方向は盛り込むべきではないかと思えます。

高須賀市長

事務局。

高須賀課長

「目指す方向」に「防災意識の向上に努め、避難場所となる学校施設の連絡管理体制の整備に取り組みます。」を挿入するということによろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

高須賀市長

次をお願いします。

本田委員

8 ページです。

「ルールを守る規範意識や他者を思いやる人権感覚の育成など心豊かな人間性とたくましく生きるための健康・体力づくりに取り組む必要があります。」の中の「人間性」と「体力づくり」とが並列になっておりますと、「人間性に取り組む」という意味になってしまいますので、「人権感覚など心豊かな人間性の育成」というようにすれば、意味が通じると思えます。

それと、「目指す方向」の「市内の企業から出前授業や職場体験学習などを通して、」の「市内の企業から」とすると「市内の企業から職場体験学習に出向く」という文章の繋がりになってしまいますので、「市内企業の出前授業や職場体験学習などで」にすると意味が繋がると思えます。

高須賀市長

委員の皆さんどうですか。事務局。

(異議なしの声あり)

高須賀課長

ご提示のとおり修正します。

本田委員

9 ページです。

「目指す方向」の「学校生活支援員を効果的に配置し」のところですが、ハード面の充実も私は重要であると思えます。私が教員の現役時代に特別支援の難聴学級を新設しました時に、教室の施設整備をしていただいて非常に助かった記憶があります。「学校生活支援員の効果的な配置と施設の充実により」とした方が、東温市の現状に合った形になるのではないかと思えます。

高須賀課長

「ポイント」の方も修正しますか。

本田委員

「ポイント」については、生活支援員も、施設の充実も「インクルーシブ教育の推進」に含まれておりますから結構だと思います。

次に10ページです。

「教職員には、子どもたちに自ら学び、自ら考える力や豊かな人間性などの生きる力を育成する教育を行うことが期待され、また、学校を取り巻く様々な教育課題に対して、高い指導力や対応力を求められる教職員の資質・能力の向上を目的として各種事業を実施しています。」の「期待され」も「求められる」も「教職員」に係っており、すぐ後にも「教職員」が来ているため読み取れなくなっております。「求められる」の後に「。」を入れるか、「ため、」を入れるかどちらかだと思います。

高須賀市長

委員の皆さん方どうですか。

(異議なしの声あり)

高須賀市長

事務局。

高須賀課長

それでは、「求められています。」と区切り、その後に「そのため」を挿入します。

(異議なしの声あり)

本田委員

11ページをお願いします。

「豊かなメニューづくりを実践し献立の充実に努めます」のところの文章がすっきりしないと思います。

「メニュー」は「献立」と意味が同じだと思います。「豊かなバランスのとれたメニューづくりに努めます」にすればすっきり意味が通じるのではないかと思います。

それと、「給食センターの見学や、児童と生産者・調理員の交流給食などに積極的に取り組みます。」の中の「給食センターの見学」と「児童と生産者・調理員の交流給食」とが並列になっているのが気になります。

給食センターの見学は給食センターが主体となっているのか、受け入れることになっているのか、センターが主体となっているのであれば、「見学会の開催」とする方がよいのではないかと思います。

高須賀市長

その2点ですか。

本田委員

はい。

高須賀市長

委員の皆さんなにかご意見は。事務局。

大石所長

「豊かなバランスのとれたメニューづくりに努めます」とさせていただきます。

高須賀課長

2点目はご指摘のとおり「給食センターの見学会の実施や」とさせていただきます。

本田委員

次は12ページです。

「いじめの防止等」の「等」はなにを指しているのですか。

高須賀課長

いじめの防止のほかに、いじめの解消の対応を含んでおります。

本田委員

「防止・解消等」と入れていただくと意図がわかりやすいと思います。

菅原委員

法律はどうなっておりますか。

高須賀課長

法律は「いじめ防止対策推進法」です。

先般東温市教育委員会において定めた、「東温市いじめ防止等のための基本方針について」は「等」を入れております。

本田委員

そうしましたら取り下げます。

高須賀市長

今のままでよいということですね。はい、次。

本田委員

18ページです。

「本市におけるスポーツの振興は、各分館を中心に市民大運動会や各種スポーツ大会への参加のほか、体育協会やスポーツ少年団等と連携を図りながら、市民の健康づくりや地域の交流促進に努めています。」の中で「各分館を中心に市民大運動会や各種スポーツ大会への参加」は市民の側の内容で、「体育協会やスポーツ少年団等と連携を図りながら、市民の健康づくりや地域の交流促進に努めています」は行政側の内容です。

その並列の形では違和感がありますので、「各種スポーツ大会への参加」を「各種スポーツ大会の開催」にすれば、よいと思います。

(異議なしの声あり)



高須賀市長

先生ほかにありますか。

本田委員

以上です。

菅原委員

5 ページのところに関連しますが、現時点で学校現場の先生方や保護者が何を悩んでいるのかといえば、「インターネット利用による弊害」であると思います。小中学生のほとんどがスマホなど、インターネットに接続できる機器を保有しているという現状がある。サイトの利用の仕方によっては子ども達の健康を阻害するし、いじめにも繋がっております。大綱で言うと「社会総がかりで取り組む教育の推進」、「いじめ・不登校への組織的対応」に含まれており大綱へ追加する必要はないと思いますが、「インターネットの弊害」が大綱には含まれているということを共通認識として持っておき、計画的に具体的に進めていかねばならないと思います。

高須賀課長

先ほども触れました「東温市いじめ防止等のための基本方針」にはインターネットの弊害についてはっきり盛り込んでおります。

大綱には大きな意味で含んでいるという認識でございます。

菅原委員

わかりました。

高須賀市長

続きまして今後のスケジュールの説明をお願いします。

高須賀課長

先ほどご指摘いただいた箇所について修正を行い、1ヶ月間のパブリックコメントを実施し、パブリックコメントの該当があった場合には、2月に予定しております第4回目の総合教育会議で報告・調整を行い、完成となります。その後、3月の市議会への報告を行います。

高須賀市長

早急に今日の訂正をして委員の皆様方へ送ってください。

次に次第の(2)平成28年度教育委員会関係当初予算要求の概要についてに移りたいと思います。事務局より説明をお願いします。

高須賀課長

(学校教育課関係予算の説明を行なう。)

永野課長

(保育幼稚園課関係予算の説明を行なう。)

池田課長

(生涯学習課関係予算の説明を行なう。)

大石所長

(学校給食センター関係予算の説明を行なう。)

菅原委員

坊っちゃん劇場の俳優による演劇指導の予算は盛り込まれておりますか。

高須賀課長

盛り込んでおります。

菅原委員

今日の愛媛新聞に近年の劇場娯楽の沿革史が2面に渡り大きく取り上げられておりましたが、その中で地元を根を張りつつある坊っちゃん劇場が現時点でどう貢献しているのかが触れられておりました。現在劇団の俳優と実際に触れられることができるアウトリーチ事業は非常によいことであると考えます。大綱のテーマを「文化創造のまち」にさせていただいたのですから、せっかく坊っちゃん劇場があるわけですから、坊っちゃん劇場がどこまで支援してくれるかわかりませんが、これを少しずつ拡げていく前提でこれに取り組んでいくとよいと思います。

八幡浜市も坊っちゃん劇場の演劇に取り組むということでございますので、東温市教育委員会も、地元ですからしっかりとやっていただきたいと思います。

高須賀市長

愛媛県では、特別支援学校などで演技指導により明後日坊っちゃん劇場でミュージカルを行うまでの取組を行なっておりますが、東温市ではどのようなことを行なっているのですか。

高須賀課長

今年度は、各小中学校に坊っちゃん劇場の俳優にボランティアで学校の希望回数に応じて学校に来てもらい、子ども達に直接指導を行ってもらっております。

来年度は当初予算の要求する予定です。

本田委員

東温市の指導主事制度なのですが、現在1名の指導主事に来てもらっております。今も成果が上がっていると思いますが、今は、一人で指導主事の仕事と管理主事の仕事を行なってもらっておりまして、少々無理があると思っており、できることなら指導主事の増員をお願いしたいと思います。

高須賀市長

事務局。

高須賀課長

総合計画でも、指導主事の追加をお願いしているところではありますが、いろいろと財政事情があります。

現在予算要求しているのは、嘱託で教員経験者を雇用して、そういった業務に就いていただける方を置くようにしております。

池川教育長

関連して、今おかれている教育環境の状況を説明させていただきます。

最近、特別支援教育の充実・学力の向上・いじめ不登校の根絶、人事異動について、県は大きな枠組みは示すけれども、設置者である市町教育委員会に人事も任せってくる、というような状況がありますので今までの指導主事体制では難しいという時期が来ているのも事実でございます。指導主事が市役所にいて事務をするというよりは、学校現場、幼稚園保育園に行って教育の質を高めるために指導助言をするという本来の仕事に戻るということがこれから求められている指導主事の姿であると思います。

高須賀市長

これは要望として受け止めさせていただきます。また具体的に説明を受けてまた決めさせていただいたらと思います。

遠富委員

エアコンの件なのですが、夏場の学校現場は非常に暑いです。順次導入をお願いします。

高須賀市長

保育所・幼稚園については、早期の導入を指示しているところです。  
私の希望としては順次導入したいと考えております。

遠富委員

先日、福井県小浜市へ視察に行かせていただきました。エアコンがしっかり入っております。

高須賀市長

ほかにはないですか。  
(異議なしの声あり)

高須賀市長

貴重なご意見をいただきまして大変ありがとうございました。本日はお忙しいところありがとうございました。これにて事務局へお返しします。

中矢事務局長

ありがとうございました。2月に第4回総合教育会議を予定しておりますので、また日程調整の上、ご案内をさせていただきます。

以上をもちまして平成27年度第3回東温市総合教育会議を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後14時54分閉会)